

令和4年度 香川短期大学  
一般選抜前期  
指定校選抜Ⅲ後期（特待生入試）  
『国語総合』問題用紙

令和4年2月1日

注 意

1. 試験監督の指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題は  から  まで、14 ページあります。
3. 解答用紙、問題用紙ともに受験番号を記入しなさい。
4. 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

受験番号	
------	--

一

次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

空川昭二『からだことば』による)

\*1 断腸亭日乗||明治から昭和にかけて活躍した小説家・永井荷風の日記。

問一 二重傍線部 (a) から (e) のカタカナと同じ漢字が含まれる語句を、各群の選択肢から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(a) シャ断	ア 社稷	イ 写植	ウ 遮蔽	エ 斜面	オ 台車
(b) 不即不リ	ア 利益	イ 離散	ウ 理解	エ 桃李	オ 履行
(c) キ裂	ア 軌道	イ 規定	ウ 破棄	エ 亀甲	オ 織機
(d) オサめる	ア 収蔵	イ 納得	ウ 統治	エ 修行	オ 領有
(e) 細ク	ア 技巧	イ 未来	ウ 不朽	エ 道具	オ 工房

問二 文中の空欄 I を補うことばを五字で答えなさい。

問三 傍線部①とは、どういうことか。その説明として最も適当なものを、次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア むかつく」という感情を表す言葉が、腹がたつや 頭にくる」と同様に、身体の調子を表す語と一緒に用いられるようになった。

イ むかつく」という瞬間的な怒りを表す言葉が、やがて キレル」という意味で使用されるようになった。

ウ むかつく」という身体の調子を表す言葉が、つかえる」や さしこむ」と同じように、物に対して使われるようになった。

エ むかつく」という身体の調子を意味していた言葉が、瞬間的な気分だけを表すようになってしまった。

オ むかつく」という怒りを表す言葉が、胃や腸の不調をあらわす意味に転用されるようになってしまった。

問四 傍線部②について、筆者の主張に最も合致する説明を次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア キレル」という衝動は、我慢や忍耐を重ねた末に、突発的に生じる怒りである。

イ キレル」際には、相手とのコミュニケーションが失敗し、その人との関係が切れてしまっている。

ウ キレル」という行動は、他者との断絶を前提としており、はじめから相手との関係は成立していない。

エ キレル」という感情は、親子喧嘩や夫婦喧嘩を繰り返して、しだいに感情を抑えられない状態になって現れる。

オ キレル」という感情の爆発は、その怒りの程度において、腹がたつや 頭にくる」とは異なっている。

問五 傍線部③ 「そういうこと」とは何か。端的に表している語句を抜き出しなさい。

問六 傍線部④について、どういふところが「文化」だといふのか。それを説明した箇所を本文中よりそのまま抜き出し、四十五字以内で答えなさい。

問七 次の選択肢の中から、本文の趣旨に合っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 筆者は、トレットペーパーがなかったり、雨が降っていることを「むかつく」と表現する現代の若者たちの言葉遣いの乱れを正そうとしている。

イ かつて、からだことばが使われていた頃には、人々が怒りの衝動を一度からだの中に取り込んで、自らも痛みとして感じていた。

ウ 「瞬間の吐き気」とは、非常に突発的で時間の経過がない、言うなればアナログ的な怒りの衝動のことである。

エ からだの文化が豊かであった頃から現代まで変わることなく、人々は感情を「頭」や「腹」、そして「腸」など多くのからだことばで表現してきた。

オ かつては、感情をほかの言葉で言い換えられなかったために、胸や腹や頭などを比喻として用いたが、現代の若者はそれらに頼らず、もっと豊かに表現できるようになった。

カ ことばから身体を表す語が抜けていくと、人のからだは、文化性や人間性を失った得体の知れないものによって傷つけられていくことになる。

二

次の文章は井上靖の『てろばんば』の一節である。これを読んで、あとの設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

問一 二重傍線部 (a) から (f) の読み方をひらがなで答えなさい。

- a 殊に      b 暫く      c 嗚咽      d 呆気      e 徒らに      f 毅然

問二 傍線部 (ト) から (Ⅲ) の語句について、この作品の中での意味として最も適当なものを次の選択肢から一つずつ選び、記号で答えなさい。

I 息をつめたような

- ア 途方にくれたような      イ 卒倒しそうな      ウ 非難するような      エ 茫然とするような  
オ 凍りついたような

II 身も世もなく

- ア 消え入るように      イ 絶望に耐えられないように      ウ 身もだえするように  
エ 年甲斐もなく      オ 人目もはばからず

III 是が非でも

- ア 結局のところ      イ 何はともあれ      ウ 何がなんでも      エ あわよくば      オ なりふり構わず

問三 傍線部①について、これを同じ内容を表している箇所を本文中から七字で抜き出しなさい。

問四 傍線部②について、「座のもの」はどのように理解したのか。その説明として最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 洪作と幸夫が獲ったひよどりの死骸を見た恐怖心から

イ 洪作と幸夫がひよどりを獲ったことへの非難と抗議から

ウ 洪作がひよどりを獲った責任を他人に押しつけたから

エ 幸夫がひよどりを獲った責任を洪作に押しつけようとしたから

オ 洪作が男らしくない態度を示したから

問五 傍線部③について、それは、誰の、どのような行為をさしているのか。本文中の語句を用いて二十五字以内で答えなさい。

問六 傍線部④について、小鳥の出来事を通して、特に「あき子」のどういう態度を取り上げてこのように言っているのか。

文中の語句を用いて四十字以内で説明しなさい。ただし、句読点も字数に含む。

慣用語には、身体の部位名を用いたものが多くある。次の空欄を補うのにふさわしい一字の漢字を答えなさい。

- ① 引退試合を終えた監督の言葉を、（ ）に銘じておこうと思った  
 …… 忘れないように深く心に刻む
- ② 厳しい意見こそ己を成長させてくれる。まさに 良薬は（ ）に苦し」である。  
 …… 忠告はありがたく疎かにできない
- ③ 人知れず早朝の街路を清める老人の姿に、（ ）がさがる思いだった。  
 …… 敬服する
- ④ （ ）に腹はかえられぬ。今はその援助にすがるしかない。  
 …… 何かを犠牲にすることもやむを得ない
- ⑤ その画家は、批評家たちの意見など（ ）牙にもかけていない様子であった。  
 …… まったく問題にしない

四

近年、日本では様々な場面で外来語が翻訳されずにカタカナのまま用いられることが多くなった。一方で、それらの語意が人々に遍く理解されておらず、社会の共通語になり得ていないとの指摘もある。そうした反省から、できる限りカタカナ語を用いず、に平易な日本語で表現しようとする試みも始まっている。

次の傍線部について、各文の意味が損なわれないように、カタカナを用いることなく平易な言葉に言い換えなさい。

- ① 次の企画会議に出す資料だが、最初の内容からずいぶんブラッシュアップされたね。
- ② この病気の治療法がいかに有効であるか、エビデンスを示して説明してください。
- ③ 今回の作品はAさんの言葉にインスパイアされてつくりました。
- ④ まだ解決すべき課題はあるが、それは次のフェーズに進んでから検討しよう。
- ⑤ 今回の工事には道路や橋の付け替えが含まれるので、地域住民の十分なコンセンサスを得る必要がある。